

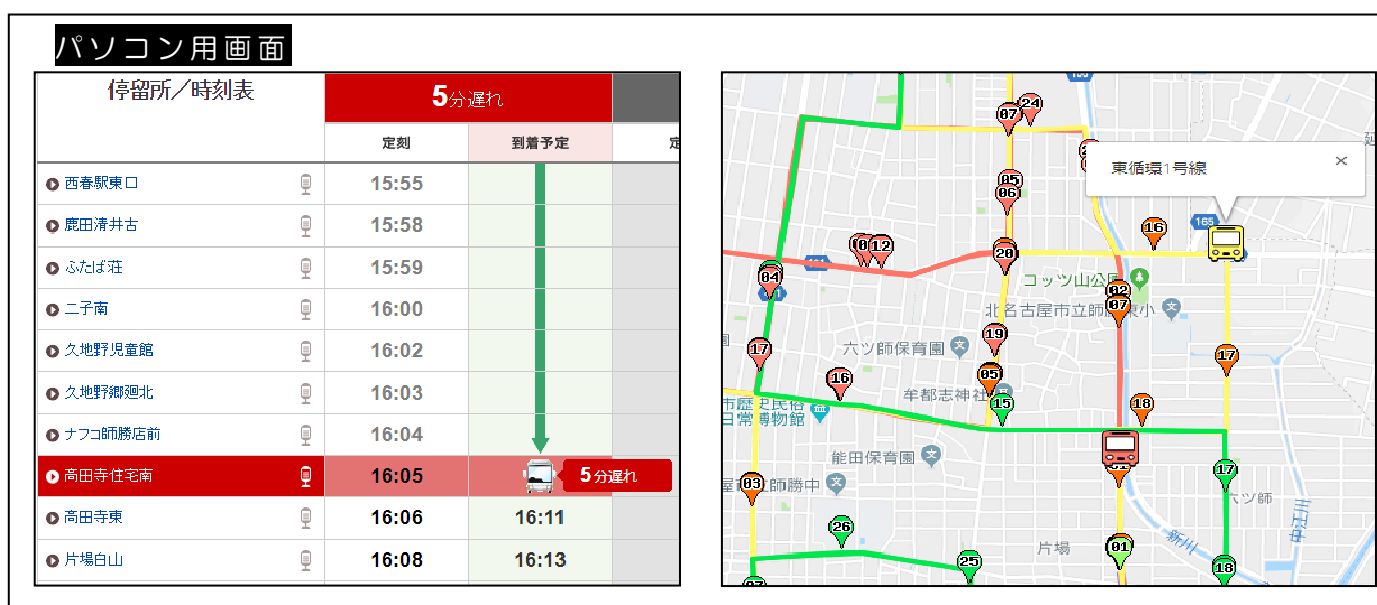
## こまき巡回バスへのバスロケーションシステム導入について

### ○バスロケーションシステム（バスロケ）とは

無線通信や GPS などを利用してバスの位置情報を収集し、提供するシステム。

バス運行にあたっては、道路事情や天候による影響を大きく受けるため定時性の確保が常に課題としてあるが、バスロケーションシステムにて、バスの接近や、遅延、到着予測時刻等の情報を、利用者向けに提供することで、利用者は運行状況がわかることによりバス待ち環境におけるストレス軽減や、運行管理側も運行状況の問い合わせへ迅速に対応できるといった効果が期待できる。

### ○【参考】きたバス（北名古屋市）のバスロケーションシステムの例



時刻表におけるバスの位置表示（上左図）や、地図上でのバスの位置表示（上右図）により、インターネットで運行状況が簡単に把握できる。また、各バス停にQRコードを表示し、読み取ることでスマホ用ページ（右図）に直接接続できる。



きたバス バスロケ QRコード

### ○導入時期について

平成31年5月を目処に導入予定である。

また平成31年5月開院予定の新小牧市民病院においては、公共交通専用のロータリーを整備予定（平成32年8月頃）であり、ロータリー整備に併せ病院待合にバスロケーションシステムのモニターを設置予定である。

